

## 現地農業情報（沖永良部島・与論島）令和3年12月

### （1）テッポウユリ「咲八姫」栽培技術検討会開催（R3.11.29）

沖永良部島では事業を活用し、県育成品種「咲八姫」の安定生産に向け、1月、3月、4月収穫の3作型で栽培に取り組んでいます。

咲八姫は通常のテッポウユリと栽培管理が異なるため、栽培管理方法を農業開発総合センター花き研究室と産地が共有する必要があります。そこで11月29日、沖永良部花き専門農協にて咲八姫栽培技術検討会を開催し、園芸振興協議会本部及び地元関係者併せて15人で出荷に向けた取組を検討しました。

産地は繊細な咲八姫の管理を整理でき、今後、主な出荷時期の4月に向け、園芸振興協議会は引き続き支援を行います。



### （2）新規就農者巡回訪問で飼養管理技術や経営能力の向上を確認！（R3.12.13）

12月13日、与論島で指導農業士や関係機関を含めた今年度2回目の新規就農者巡回訪問を行い、畜産3戸、園芸3戸を巡回しました。

前回、経営上の課題があった新規就農者には、7月までに個別に検討会を開催し、その後、関係機関からの技術や経営支援等により目標の経営規模を確保できていました。さらに、栽培管理は概ね順調で、明確な経営改善方策も認められたことから、指導農業士から称賛の声が上がりました。

令和4年2月には再度巡回訪問し、新規就農者のスムーズな定着につなげていきます。

